



## ONLINE 蔵出しバー

メンバーと蔵出し動画を肴に、明日を企てる！

# “絶滅危惧の素材と道具”

# Ⅱ ものづくりの川上を守れ

活動振り返り 「ここから→これから」

**8.23** Mon. 19:00-21:00  
via Zoom

● CoJ メンバー・事業協力者・CoJ 入会検討者向け

● 蔵出し映像を肴に乾杯・視聴+意見交換（だらだら参加 OK）

● ほぼ月一回開催〔 座談会形式・発言時は自己紹介要 〕

● 参加費：無料 CoJ の活動にご興味のあるかたはぜひお申込を

参加申込は [info@thecreationofjapan.or.jp](mailto:info@thecreationofjapan.or.jp)

一緒に活動してくださるメンバのご入会、いつでも募集しています！

一般社団法人ザ・クリエイション・オブ・ジャパン（CoJ） <https://thecreationofjapan.or.jp> 03-3573-3339

近いうちに枯渇が予測される工芸素材や道具、工程技術。持続的確保のために、4年ぶりに本年「イエローリスト」調査を開始します。いままでの活動を振り返りましょう。

蔵出しバー

振り返り視聴ゲスト |

**松村謙一**さん 箔打ち職人 金沢伝統箔・松村製箔所

金沢金箔伝統技術保存会 会長

\*\*\*\*\*

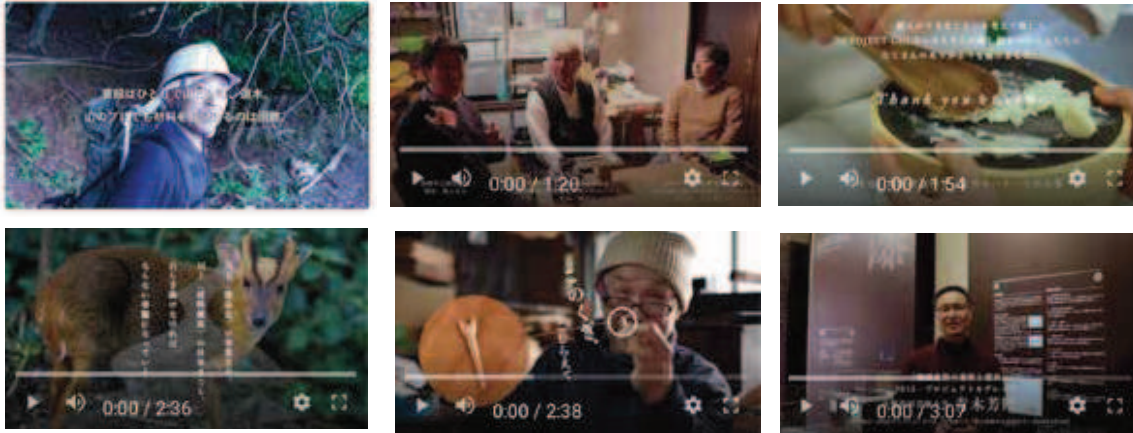
DATA：「絶滅危惧の素材と道具」事業で撮影した  
したものづくりの川上にあたるかたがたの記録動画、  
パワポ資料をだらだらお酒やお茶を呑みながら視聴！



by CoJ

CoJ 創立来の「絶滅危惧の素材と道具」プロジェクトが、9月「日本工芸週間トライアル」を機に本年からひとまわり大きく動き出します。メンバー内でいままでのおさらいの機会として、現在までの公開・非公開動画を見ながら、活動してみてわかった、この問題を複雑にしているポイントを整理していきます。

19時～ リクエスト順で動画記録視聴 なかなか話せない裏話も！



- A 「研磨炭3種の最後のつくり手・木戸口さんの炭づくり」12'45 2017年
- B 「伝×福連携 社会から差しのべられる、新たな手のチカラ」1'12 2017年
- C 「THANK YOU を辿る旅」1'54 2015年
- D 「川上を守れ」2'36 2017年
- E 「ものづくりの一番川上からのWANTED！」2'38 2017年
- F 「根っこで繋がっている～ジャンルを越えて話そう」3'07 2017年



20時～  
本年からはじまる  
新たな調査について  
意見交換



振り返り視聴ゲスト |  
**松村謙一さん**

#### 箔打ち職人

1960年金沢伝統箔（縁付金箔）を手がける松村製箔所に生まれ、18歳で父に弟子入り。2009年行政含む各方面からの求めもあり金沢金箔伝統技術保存会を設立。2014年文化庁の選定保存技術団体に選定。2019年文化庁長官賞受賞。2020年金沢金箔伝統技術保存会を含む17分野の技術「伝統建築工匠の技」でユネスコ無形文化遺産に。縁付金箔×加賀友禅×金沢仏壇×金沢表具で新しい工芸も模索中。

2019年から選定保存技術団体仲間・京都の下村輝氏の紹介でCoJ会員に。CoJが本プロジェクトで何をやってきたのか、今回初めて視聴。

### 放っておけば、大変なことになるかもしれない、工芸にまつわる素材や道具の未来。

工芸品の制作に必要な素材や道具は、貴重な動植物が原料であったり、それ自体が手仕事によるものが多く、年々入手しづらくなっています。しかも過半が70代以上となっている生産者たちが、矜持だけでつくり続けていることも多いのが現状です。現在は購入できるものであっても数年後にもそれが可能かどうかを、つくり手たちはその生産者たちに確認しなければならない時代になりました。若い人がこの世界に参入し継承するには、働ける環境を整える必要があります。その時代時代で「あるものでつくる」、もしくは「自分でつくれるようにする」、「次世代の分まで買い占めておく」。これも一つの現実です。しかし市場論理に晒されるだけでいけば、いま私たちが生きるこの時代に途絶えてしまう伝統の知恵が数多いことが考えられます。

このまま無くしてしまっ、いいものでしょうか。全国で良質のものにこだわる方々の小さな声を集めたり、つくり続けてきてくれる人を励ましたり、繋いだり、いま、私たちでできることを探っていきます。

今回の蔵出しバーは、「日本工芸週間トライアル」プロジェクトを機に、素材や道具について、秋以降の展開を事業推進グループのメンバーと、この問題に関心のあるかたがたと、自己紹介し合いながら家飲みしつつ話し合う会です。